

教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
国語	現代の国語	1年（一般コース）	必修	2

目 標	社会生活に必要な国語の知識や技能について理解し、他者との関わりの中で、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることで、的確かつ効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。
教科書	現代の国語（大修館書店）
副教材	現代の国語 学習課題ノート（大修館書店） 実践文字力 トリプルチェック（尚文出版）
授業形態	論理的な文章と実用的な文章を講義形式で行いながら、グループワークなどを取り入れる。
評価規準	<p><知識及び技能></p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉の特徴や役割について理解している。 社会生活に必要な語句や語彙を覚え、適切に使おうとしている。 文章に含まれている情報や資料を適切に読み取ることができる。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> 論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や表現の仕方の工夫を読み取ることができる。 自分の考えや事柄が相手に伝わるように根拠を提示し、説明の仕方を工夫することができる。 相手の反応や反論を予想して話の構成や展開を考え、自分の思いや考えを伝えることができる。 <p><主体的に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉を通じて積極的に他者や社会に関わろうとしている。 進んで文章に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。 目的に応じて論理的な文章を表現し、他者に伝えることができる。
評価方法	単元ごとの試験と、授業への取り組み方（グループワークでの成果・態度・忘れ物・発表・提出物）、小テストなどを考慮して主体的な学習態度を中心に総合的に評価する。
学習上の留意点	中学までの国語とは違って高校の国語は学びを深め、様々な能力を高めることを目標としています。本文をよく読み予習を行うとともに、社会生活の中で必要な能力を身につけるということを大切にしながら授業に取り組んでください。また文章を読んでいく中で、筆者の考え方や気持ちを理解し、自分の意見を持つことを意識して、意欲的な学習態度で授業に取り組みましょう。

授業計画及び試験計画[現代の国語：1年一般コース]

内 容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
『考える技術』 野矢 茂樹 (3時間)	■	■																																		
『水の東西』 山崎 正和 (6時間)		■	■	■	■																															
『「動」への変化』 落合 陽一 (6時間)					■	■	■	■																												
的確に伝える (4時間)								■	■	■	■																									
夏期休暇課題																																				
魅力的に伝える (3時間)															■																					
資料を駆使する (3時間)															■																					
『「安くておいしい 国」の限界』 小熊 英二 (6時間)																		■	■	■																
『「美しさ」の発見 について』 高階 秀爾 (6時間)																					■	■	■													
他者を動かす (3時間)																								■	■	■										
冬期休暇課題																																				
『言葉についての 新しい認識』 池上 嘉彦 (5時間)																											■	■	■							
『作業ロボットの悲劇』 松田 雄馬 (5時間)																														■	■	■				
考えを発信する (2時間)																																	■	■		
凡 例 ■ 授業計画																																				